

体験から生まれた考えを読む

図解 | 随筆文読解の読み方

その人が何を感じ、どう考え直したかをたどろう

体験・感想・考えのつながりを読み、筆者ならではのものの見方をつかもう。

1 体験

橋で止まり、水と空の雲を見比べる

2 感想

同じ雲の見え方の違いを面白く思う

3 考え

見慣れた場所でも発見は生まれる

短い文章で確かめよう

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

- ① 散歩の途中、いつも通る橋で足を止めた。川面の雲が、さざ波に揺れていた。顔を上げると、空の同じ雲は、静かに浮かんでいるように見えた。
- ② 同じ雲なのに、見え方が違う。私は少し面白くなり、水面と空を何度も見比べた。
- ③ 歩く速さを変えただけで、見慣れた道にもまだ知らない景色があった。新しい場所へ行くことだけが、発見ではないのかもしれない。

体験・感想・考えを区別する

体験：実際に見たり、聞いたり、行ったりしたこと。

感想：そのときに感じたこと。驚き、喜び、戸惑いなど。

考え：体験を受けて、ものの見方を広げたり捉え直したりしたこと。

随筆らしい読み方

体験をただ順番に並べるだけでなく、その人ならではの感じ方や考えに注目します。個人的な気付きを、全員に当てはまる決まりに変えないようにしましょう。

この単元の進め方

A・B 基礎～標準：根拠を一つずつ確かめる。

C 発展・応用：複数の表現を結び付ける。

D 定期テスト対策：時間を決めて総合問題に挑戦。

根拠をつないで説明する

例題 | 学習ポイント1ページの文章を使います

例題

筆者はどのような体験から、どのような考えを持ちましたか。四十字以上六十字以内に説明しなさい。

答えに必要な内容を整理する

- ① 体験：いつもの橋で止まり、水面と空の雲を比べた。
- ② 感想：同じ雲の見え方の違いを面白く感じた。
- ③ 考え：見慣れた場所にも、まだ発見はある。

解答例

い	つ	も	の	橋	で	立	ち	止	ま	り	、	水	に	映	る	雲	を	見	た	20
体	験	か	ら	、	新	し	い	場	所	へ	行	か	な	く	て	も	発	見	は	40
生	ま	れ	る	と	考	え	た	。												60

〔49字〕 字数だけでなく、必要な内容がそろっているか確かめよう。

ここに注意

「散歩をすると楽しい」という一般的な感想だけでまとめない。この筆者が何に気づき、どう考えたかを本文に戻って確かめる。

読み直すときのチェック

- ☐ 問いが求めている人物・場面・内容に答えたか。
- ☐ 本文の言葉を根拠にし、想像だけで決めていないか。
- ☐ 「必ず」「全部」など、本文より強く言い切っていないか。
- ☐ 字数・抜き出し範囲・指定された言葉を守ったか。

字数指定では句読点・かぎカッコ・小さい仮名も一字と数えます。抜き出しは、問いで示した範囲と表記を守ります。